



非感染性疾患（NCD）に関する世界の最新ニュースを [Access Accelerated](#) が月に1度メールでお送りするニュースレターAccess Today の2018年3月版をお届けします。

NCDは、所得水準にかかわらず、2030年までに、すべての国々において総合疾病負担の最大の割合を占めることとなります。そして、NCDが30歳から70歳までの人々の死亡の27%を占める中（1年に約370,000人に相当）、ケニアも例外ではありません。

新たなソリューションを模索するために、ケニア保健省、世界銀行グループ、AMPATHおよびAccess Acceleratedは、先週ケニアのナイバシヤで行われたイベントにて、最初のNCDカウンティ・パイロットプログラムを開始しました。このパイロットプログラムは、ブシアとトランス・ンゾイアという2つのケニアのカウンティ（行政区）において、NCDのサービスを一次医療に統合します。



Access Accelerated は、3月19日～20日にケニアのナイバシャで行われたイベントに、ケニア保健省および世界銀行グループと一緒に参加しました（左）。ナイバシャでは、ブシアとトランス・ンゾイアでの試験的な NCD プログラムが開始され、ケニアのシシリー・カリウキ（Sicily Kariuki）保健相による公式テープカット式典が行われました（右）。

非感染性疾患における患者さんの課題へのソリューションの構築

3月21日～22日のナイバシャでの話し合いを踏まえ、さらにそれを拡大し、Access Accelerated とパートナーは、「[非感染性疾患における患者さんの課題へのソリューションの構築](#)」という2日間のイベントをナイバシャで主催し、ケニアでの NCD の予防と治療に関連する様々な重大な問題を議論しました。イベントは、最後には明確な行動の呼びかけとなりました。すなわち、私たちは、NCD を患って生活する人々のことをあらゆる戦略の中心に据え、業界として、NCD 問題にシステムレベルで取り組むために団結した対応を促進し、支持することに、全力を注ぎ続ける必要があります。

イベントでの話し合いの内容と成果に関する詳細は、[レビューの1日目](#)と[レビューの2日目](#)をお読みください。



タイタ=タヴェタ、マクエニ、ナクルの各カウンティの首長夫人が NCD と闘う取り組みについて話をしました（左）。またパネリストが公衆衛生の官民パートナーシップについて講演しました（右）。

企業スポットライト

ケニアにおける最近の勢いを踏まえ、国内において地元の NCD 治療の促進を支援する多くのパートナープログラムの概略をお知らせします。リンクをクリックして、各プログラムについての詳細をご覧ください：

[Action on Fistula（フィスチュラ撲滅に対する取り組み）](#) | アステラス製薬

[Secure the Future – Kenya（未来を守る – ケニア）](#) | BMS

[AMPATH Oncology Partnership（AMPATH 腫瘍学パートナーシップ）](#) | Celgene

[Oncology Partnerships（腫瘍学パートナーシップ）](#) | Eli Lilly and Company

[African NCD Open Lab（アフリカ NCD オープンラボ）](#) | GSK

[Helping Babies Breathe（赤ちゃんの呼吸補助）](#) | Johnson & Johnson

[Merck Cancer Access Program（メルク 癌アクセスプログラム）](#) | Merck

[Novartis Access（ノバルティス アクセス）](#) | Novartis

[Increased Access to Cancer Treatments in Africa（アフリカにおけるがん治療へのアクセス増加）](#) | Pfizer

[Breast Cancer National Access Programme, Kenya（乳がん全国アクセスプログラム、ケニア）](#) | Roche

[My Child Matters（かけがえのない子供達）](#) | Sanofi

[Mother to Mother Project（母子保健事業）](#) | 塩野義製薬

[Mobile Access to Chronic Care Program（慢性疾患治療プログラムへのモバイルアクセス）](#) | 武田薬品工業



Access Accelerated のメンバー企業とパートナーが、3月21日～22日にナイロビで開かれた関係者コラボレーションイベントにて、それぞれのアクセスプログラムを展示しました。

キャンペーン予定

4月7日：世界保健デー

世界保健デーは、世界保健機関とその他の関連組織の後援を受けて、毎年4月7日に举行される世界的な健康啓発デーです。今年は、「Universal health coverage: everyone, everywhere（ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ：誰もが、どこでも）」をテーマに、70周年を迎えます。

詳細はこちらをご覧ください：<http://www.who.int/life-course/news/events/world-health-day-2018/en/>

4月9日：The Atlantic Summit on Health Care（ヘルスケアに関するThe Atlanticのサミット会議）

マサチューセッツ州ボストン

The Atlantic は、尊敬を集めるボストンの医療コミュニティと共同し、全米各地から優れた知性の持ち主を集め、患者やその家族、専門家やプロフェッショナルの話にスポットを当て、ヘルスケアの現状と将来を検討しました。政策や経済から世界的な公衆衛生や将来のバイオ技術まで、The Atlantic は多岐にわたり、今日のヘルスケアを形成する最も優秀な頭脳の持ち主を集結させました。

詳細はこちらをご覧ください：<https://www.theatlantic.com/live/events/pulse-front-lines-health-care/2017/>

4月9日～11日：WHO Global Dialogue on Partnerships for Sustainable Financing of NCD Prevention & Control（NCDの予防と管理の持続可能な資金調達のためのパートナーシップに

関する世界対話)

デンマーク、コペンハーゲン

2018年のNCDに関する第3回国連総会ハイレベル会合に備え、世界保健機関とデンマーク政府は世界対話を招集し、国内のNCDへの対応のための資金調達における重大なギャップに対処する新たな方法を検討します。

詳細はこちらをご覧ください：

<http://www.who.int/global-coordination-mechanism/activities/dialogues/sustainable-finance/en/>

4月10日～12日：ジュネーブ健康フォーラム

スイス、ジュネーブ

ジュネーブ大学病院とジュネーブ大学医学部教授陣が設立したこのフォーラムは、健康に関する問題が、現場の経験を得て、困難に直面している状況において、絶対に必要なものになるという願いを持って、グローバルヘルスに革新的な実務を集結させます。このイベントは、健康、学術、政治、市民社会および民間セクターのそれぞれのプロフェッショナルを含むすべての部門から、参加者を集めます。

詳細はこちらをご覧ください：<http://ghf2018.g2hp.net/the-forum-of-innovative-practices-in-global-health/>

4月29日～5月2日：年次世界ヘルスケア会議

ワシントンD.C.

この会議は、保険者、医療提供者、医薬品企業、政府機関およびソリューション機関から意思決定者を招集し、パートナーシップを生じさせ、現行のヘルスケアシステムを最適化します。医師たちは価値の高い治療を実現しつつ、戦略的イニシアチブ、成果、アクセスや購入しやすさの問題を克服する手順を共有します。

詳細はこちらをご覧ください：<http://www.worldcongress.com/events/HR18000/>